

本日のおすすめ

今日は7月7日七夕（たなばた）の日 七夕はどんな意味があるのか紹介します



毎年7月7日に行われるお祭りです。この日には、天の川を隔てて離れているとされる織り姫と彦星が一年に一度会うことが許され、願い事が叶うとされています。七夕には、笹の葉に色とりどりの短冊に願い事を書いて飾ります。



七夕には、よくそうめんが食べられます。歴史は千年も前からと非常に古く、

中国から伝わった「索餅」（さくべい）といわれる小麦粉を練って縄の形にしたお菓子が原型と言われています。



古代中国に「7月7日に索餅を食べると1年間無病息災（病気や災いにあわない）で過ごせる」という伝説があり、奈良時代に索餅が日本に伝えられると

宮中行事に取り入れられ、やがて一般にも広がっていきました。やがて「さくべい」が「そうめん」へと変化していきました。

そうめんの元になった
「索餅」（さくべい）

